

# 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 北陸電気工事株式会社  
 コード番号 1930 URL <http://www.rikudenko.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松岡 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 池田 俊彰

TEL 076-481-6093

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,242	14.5	1,163	45.9	1,232	25.2	805	6.8
26年3月期第2四半期	15,925	8.7	797	21.2	984	21.7	754	98.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 842百万円 (4.7%) 26年3月期第2四半期 804百万円 (123.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	34.51	—
26年3月期第2四半期	32.29	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,526	20,471	59.3
26年3月期	37,812	20,075	53.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 20,471百万円 26年3月期 20,075百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,100	5.4	3,450	7.2	3,710	6.0	2,310	6.2	98.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	24,969,993 株	26年3月期	24,969,993 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,623,426 株	26年3月期	1,617,485 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	23,350,471 株	26年3月期2Q	23,358,761 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	5.3	3,400	8.6	3,700	5.0	2,300	4.8	98.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績予想は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する情報	2
(2) 連結財政状態に関する情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 個別業績等に関する事項	6
(1) 平成27年3月期第2四半期の個別業績	6
①個別経営成績（累計）	6
②個別財政状態	6
(2) 補足情報	7
①受注工事高	7
②売上高	7
③繰越工事高	7
④得意先別受注工事高・完成工事高	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税による反動減が見られるものの、政府による経済政策の効果により企業収益の改善が続き、景気は緩やかに回復しました。

建設業界におきましては、公共投資の順調な推移や民間設備投資の増加など受注環境の好転が期待された一方、労務費・材料費の高止まりなどから建設コストが高み、受注・価格競争が厳しい状況で終始いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは全社を挙げて営業活動を展開した結果、売上高は182億42百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

また、利益面におきましては、工程管理・原価管理を徹底したほか、全般にわたる継続的なコスト削減に努めた結果、営業利益は11億63百万円（前年同期比45.9%増）、経常利益は12億32百万円（前年同期比25.2%増）、四半期純利益は8億5百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する情報

（資産、負債、純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は、345億26百万円となり、前連結会計年度末と比べ32億86百万円の減少となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等の減少（65億19百万円）などによるものです。

負債総額は、140億54百万円となり、前連結会計年度末と比べ36億82百万円の減少となりました。これは工事未払金の減少（24億44百万円）などによるものです。

純資産総額は、204億71百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億96百万円の増加となりました。これは利益剰余金の増加（3億62百万円）などによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本日別途開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が324百万円増加し、利益剰余金が209百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	8,083	9,852
受取手形・完成工事未収入金等	14,303	7,784
未成工事支出金	1,874	2,797
材料貯蔵品	299	295
その他	811	770
貸倒引当金	△73	△109
流動資産合計	25,299	21,390
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,006	5,145
その他(純額)	4,926	5,250
有形固定資産合計	9,932	10,396
無形固定資産		
	59	56
投資その他の資産		
その他	2,565	2,726
貸倒引当金	△45	△44
投資その他の資産合計	2,520	2,682
固定資産合計	12,512	13,135
資産合計	37,812	34,526
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	9,185	6,740
短期借入金	310	210
未払法人税等	1,010	380
工事損失引当金	112	105
その他	3,030	2,212
流動負債合計	13,649	9,649
固定負債		
役員退職慰労引当金	81	75
退職給付に係る負債	3,524	3,869
その他	480	459
固定負債合計	4,087	4,404
負債合計	17,736	14,054
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,328	3,328
資本剰余金	2,803	2,803
利益剰余金	14,448	14,810
自己株式	△686	△689
株主資本合計	19,894	20,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181	218
その他の包括利益累計額合計	181	218
純資産合計	20,075	20,471
負債純資産合計	37,812	34,526

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	15,925	18,242
売上原価	13,999	15,843
売上総利益	1,926	2,398
販売費及び一般管理費	1,128	1,234
営業利益	797	1,163
営業外収益		
受取手数料	36	37
その他	157	42
営業外収益合計	194	79
営業外費用		
支払利息	6	5
その他	1	5
営業外費用合計	8	11
経常利益	984	1,232
特別利益		
固定資産売却益	12	22
投資有価証券売却益	30	-
子会社清算益	47	9
その他	0	-
特別利益合計	90	32
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	17	2
減損損失	13	-
その他	3	-
特別損失合計	33	3
税金等調整前四半期純利益	1,040	1,261
法人税、住民税及び事業税	164	365
法人税等調整額	121	89
法人税等合計	286	455
少数株主損益調整前四半期純利益	754	805
四半期純利益	754	805

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	754	805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	37
その他の包括利益合計	50	37
四半期包括利益	804	842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	804	842
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 個別業績等に関する事項

(1) 平成27年3月期第2四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

##### ①個別経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,216	14.6	1,128	49.5	1,217	26.5	790	8.8
26年3月期第2四半期	15,898	8.7	754	16.4	962	19.1	727	83.6

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	33.87	—
26年3月期第2四半期	31.12	—

##### ②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,370	20,314	59.1
26年3月期	37,661	19,932	52.9

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 20,314 百万円 26年3月期 19,932 百万円

## (2) 補足情報

## ① 受注工事高

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	13,656	61.5	16,638	64.0	2,982	21.8
配電線工事	5,269	23.7	5,411	20.8	141	2.7
その他工事	3,291	14.8	3,956	15.2	664	20.2
合計	22,217	100.0	26,006	100.0	3,789	17.1

## ② 売上高

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	8,578	53.9	10,605	58.2	2,027	23.6
配電線工事	4,540	28.6	4,953	27.2	412	9.1
その他工事	2,337	14.7	2,034	11.2	△302	△13.0
計	15,456	97.2	17,593	96.6	2,137	13.8
兼業事業	441	2.8	623	3.4	181	41.0
合計	15,898	100.0	18,216	100.0	2,318	14.6

## ③ 繰越工事高

	前第2四半期会計期間末 (平成25年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (平成26年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	18,369	74.7	18,857	73.2	488	2.7
配電線工事	2,999	12.2	3,049	11.8	49	1.7
その他工事	3,233	13.1	3,880	15.0	646	20.0
合計	24,602	100.0	25,787	100.0	1,185	4.8

## ④ 得意先別受注工事高・完成工事高

当第2四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

	受注工事高		完成工事高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
北陸電力(株)	8,487	32.6	5,950	33.8
一般得意先	17,518	67.4	11,642	66.2
合計	26,006	100.0	17,593	100.0